



市や町の枠を越えて

▶直方・中間・宮若ライオンズクラブから消毒液の寄附

11月25日、直方ライオンズクラブ、中間ライオンズクラブ、宮若ライオンズクラブより、新型コロナウイルス感染症の予防に約60万円相当の手指消毒液の寄附に伴う贈呈式が行われました。

3つのクラブの代表である的野弘明さんが「鞍手ライオンズクラブが解散してしまったが、青少年の育成のため、市や町の枠を越えて支援をしたい」との想いを3つのクラブに伝えたところ、快く承諾をいただき、今回の寄附が実現しました。

児童や生徒たちの安全安心のために大切にに使わせていただきます。本当にありがとうございました。



永年の功労が認められ

▶地方教育行政功労者表彰

令和2年度地方教育行政功労者表彰を藤井睦彦教育委員が受賞されました。この表彰は、地方教育行政において、その功労が特に顕著な教育委員を文部科学大臣が表彰するものです。

藤井委員は、平成19年6月6日から現在まで、教育委員として町の教育行政の発展に貢献されており、平成22年2月1日から平成29年10月3日までは教育委員長を務められました。また、日ごろから積極的に学校を訪問し、子どもたちの成長の様子を見たり、教職員と意見交換をしたりすることで、学校の取り組みや課題を把握し、町の教育振興に繋げようと尽力されています。令和2年10月23日に、このような永年の功労が認められての授賞となりました。

これからも引き続き、本町の教育発展にご尽力いただきますようお願いいたします。この度の地方教育行政功労者表彰授賞、本当におめでとうございます。

罪を憎んで人を憎まず

▶第70回「社会を明るくする運動」作文コンテストで最優秀賞

社会を明るくする運動とは、すべての国民が、犯罪や非行の防止と犯罪や非行をした人たちの更正について、理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない安全で安心な明るい地域社会を築くための全国的な運動です。町内でも、毎年啓発運動が行われています。

70回目を迎える「社会を明るくする運動」作文コンテストで新延小学校6年生の田中紗英さんが最優秀賞を受賞しました。ホームページを見て、独学で「社会を明るくする運動」について勉強した田中さんは、もし、自分がその立場になった場合や相手の気持ちを考えながら作文を書いたそうです。文中では、「相談にのったり、寄り添ったりして、明るい気持ちになれるようにすること」「わたしでもできることはないか」といったことが書かれていました。今回の受賞、本当におめでとうございます。



すくすく日記

1月生まれ



たけうち あおい
竹内 蒼くん

令和2年1月10日生まれ
生まれてきてくれてありがとう(*^▽^*)たくさん一緒に遊ぼうね♡強くて優しい子になってね♪(父 孝次さん、母 綾さん・中山)

お待ちしています

広報「すくすく日記」のコーナーでは、発行月に誕生日を迎える満3歳までのちびっ子を募集しています。2月生まれは、1月12日(火)までに申し込んでください。申し込みや問い合わせは、役場政策推進課政策係 ☎42局2111番 (jouhou@town.kurate.lg.jp) まで。